

令和7年度「子ども・若者の提案」に寄せられた提案

※明らかな誤字などを除き、寄せられた提案を掲載しています。

テーマ1 「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて

質問1 市民の皆さんがもっとスポーツを「する」「みる」ためには、どんなことが必要だと思いますか？

提案内容
バスケットボールなど近年公園で気軽にできない環境が増えている。目的に応じた施設を増設すべきではないか。
プロのサッカーチームや野球チームなどのチケットを配り、観戦してもらうことで、スポーツに触れる機会を増やす。 スポーツ週間、スポーツDAYなどを作り、色々な人がスポーツをするような環境を作る。 スポーツゲームなどを作り、自分も実際にスポーツに挑戦するきっかけを作る。 プロ選手が地域の人と交流する環境を作りスポーツにもっと興味を持ってもらう。
地域のスポーツチームが主体となり定期的にイベントを行い地域の人とのふれあいをつくること。 地元のサッカーチームのスタジアムに向かう、専用のバスを増やす。
スポーツをたくさん配信して親しみやすくする。スポーツ観戦をスマホやパソコンで低価格でみれるようにしたい。 スポーツをやっている人向けにさまざまなスポーツの練習ができるような場所があるといい。
さいたま市とプロのサッカーチーム！！なので、プロのサッカーチームを利用する。例えばしあいを見に行くごとにとくてんをもらえるとか、市民の人たちが集まりサッカーする大会をひらいたりする！せん手を生でみるのが大事だと思うのでコーチングしてもらうきかくなどをする。
市が主導になって、スポーツ事業を盛んにする。地元チームのPRや、グッズを販売し市民に存在を強調させる。
定期的にスポーツを教えられる教室などを市で運営したり、市がスポーツに対して何かSNSで発信すること。また、スポーツは「楽しむ」ことが目的だと思う人も「得意にする」ことを目的に思う人もどちらも楽しめるような施設(観光地等)を作ってみるのも個人的にはありかなと思います。市民が気軽に行くことのできるスポーツ施設・スポッチャは少なく、出かける時の選択肢にはないので。
①地域のスポーツイベントをオンラインで見られるようにする。→見に行きたくても仕事や育児などで家から出られない人もいるから。 ②年代に合わせてゲーム感かくで行うスポーツイベントを行う。→例えば、幼児や小学生は鬼ごっこやドッジボール、中学生や高校生はサッカーやバスケ、若者はハンドボールなど、シニア世代は、ゴルフとかクリケットなどそれぞれの年代に合わせてたくさんの種目を用意し、ガチ勢はガチで、それ以外の人は気軽に楽しめる難い度に分けてどの人もできるようにする。
体験会だと、参加できる人数が限られているので、市内の学校に人員をはけんして、より多くの人が関心をもてるようにしてほしい。
スポーツの体験会などをすること。スポーツの良さやみりよくをつたえられるようなポスターやパンフレットをつくること。
公園や競技場などを分散させて置く。マラソンなどの様々なスポーツの大会を開く。
1年に1回さいたま市で誰でも参加できる運動大会を開くこと。またそこで1位などになったらお菓子など年齢にあった景品をあげる取り組みが必要だと思う。
市が主催で行う親子でやるスポーツのイベントなどを週末に市内にある少し広めの公園で参加者を集めてイベントを行う。
子どもがクラブチームに入るときには、お金が必要であり、またスポーツ観戦にもお金が必要なので、補助金をだして、いくらか割引く。
定時で強制切り上げ、仕事を持ち帰らないような会社を増やす。 スポーツ用品の値段を下げる工夫をする。(例：野球のボールをプラスチック製にする、剣のざいしつを変える)
市の交流館などで小さい子供からお年寄りの人まで参加できるレクリエーションなどを月に何回か行なう。 さいたま市民にはサッカーや野球の試合のチケットを無料、もしくは安めにして配布・販売を行うなどをする。 さいたま市から小、中学校にスポーツの「する」「みる」を呼びかけるポスターや、試合などがあることのお知らせをするものを配る。
小学生限定の無料券はよく見たことがあるため、シニアの人たちや一般の大人にもスポーツの無料券を配ってもいいと思う。
プールやジムなどのまずは設備から整えることが必要だと思います。 マラソン大会などいろいろな大会を市で開く必要があると思います。 スポーツをしたり見たりするとポイントがもらえ、色々な商品と交換できるようにするのいいと思います。 スポーツが体験できるようなイベントが必要だと思います。
市の各所に給水スポットをつくり運動中に水を飲むようにする。 モータースポーツを見れるようにしてほしい(F1など)エアシーンも見れるようにしてほしい。
市民の皆をスポーツムーブにするために、街中にデコレーションをする。 プロのサッカー選手が教えるサッカー教室を開く。 公園を1周したら1ポイントもらえるように携帯と、公園にGPS機能を入れる。
学校の授業でプロの選手と交流する機会を設けて、子供たちに競技のおもしろさや楽しいところをプロの選手から教えてもらうといいと思う。
市民の人たちが交流する場を市が主導となってつくる必要があると思う。(最初は1年に1回だけでも時が進むにつれ、半年に1回などにどんどんひんどもをあげてほしい。)
公民館などで、市民が自由に参加できるイベントを行う。

<p>スポーツの試合を見に来た人に限定グッズをプレゼントする。 スポーツをしなくて起こる体への悪い影響を伝える。 宇都宮のLRTのように、埼玉の電車もラッピングしてそのチームの知名度を上げる。 少なくとも僕はさいたまのチームの広告を見たことがないのでポスターを駅にはる。</p>
<p>学校の体育の時間を増やす。</p>
<p>埼玉出身の有名な選手を呼んで、練習会を開く。</p>
<p>スタジアムに行くための交通を良くして、簡単に行けるようにする。 熱中暑防止のために、オリジナルのうちわを作ったり、スプリングラーを入りに作る。(うちわのイラスト)</p>
<p>スポーツを「する」きっかけとするために、スポーツイベントを休日に定期的に参加して、参加した人には生活に役立つものが支給されるようにする。(「する」) また「みる」では人々が興味を持ちやすく工夫したイベントにするとよいと思う。</p>
<p>埼玉で行う大会を増やし、いろんな人が参加しやすいように環境をととのえる。</p>
<p>スポーツに関する記事をホームページで配信する。 さいたま市出身の有名な(スポーツ選手)に積極的にさいたま市主さいのスポーツイベントにでてもらう。</p>
<p>ポスターをはる。球場やサッカー場などを作る。公園を広くしてボール遊びを許可する。 中学グラウンドを広くするために補助金を出す。ランニングコースを作る。</p>
<p>市民のスポーツへの関心を高めるために市内で開かれるイベントを増やす。→そのイベントをテレビとかで流して市民がスポーツを見る機会を増やす。小学校だけでもいいから、絶対参加のイベントをつくってもいいと思う。東松山では「スリーデーマーチ」やっています。学校は3日間のうち1日目だけとか2日目だけとかで、学年ごとに違うキョリを歩きます。6年は30kmとか…</p>
<p>(例) バレーボールだったら、バレーボールのチームを増やす。後、スポーツができる所を増やす。体育館をふやしてほしい。 各学校の球技のボールを増やす。もっと大会を増やす。特に中学のバレー部(男子) 他校と練習試合ができるようにする。</p>
<p>小学校などの学校の授業で、いろいろなスポーツを体験するきっかけをつくる。</p>
<p>スポーツにふれる機会を増やすため、イベントを行う期間を長期的にし、スポーツジムのような気軽にスポーツを行うことができる施設をつくる必要があると思います。</p>
<p>スポーツを見れる機会を増やす。市民のスポーツへの関心を向かせる。テレビを各家庭に配る。</p>
<p>とにかくスポーツを見るためには、見るのに適した快適な環境をつくるのが重要だと思います。だから、スポーツ施設にしっかり冷房をつけてすずしくしてください。</p>
<p>景品つきの大会を開く。(スマートフォンやゲーム機など) →子供や大人の一部の人の意欲があがる。</p>
<p>どんなスポーツが放送されるのかのチラシを町内にはる。どんな世代の人でもスポーツができるようにいろいろな活動をする。</p>
<p>親や関係者だけが入れられるようなスポーツ大会が多いけれど、興味のあるのなら観戦場所を作り、誰でもいきたければいけるようにする。</p>
<p>さいたま市出身のプロスポーツ選手を呼んで、子供から大人まで色々な人が参加できる体験会を実施する。</p>
<p>イベントが開さいされる時に、チラシをくばったりする。</p>
<p>スポーツをよりよく快適に見るために、スポーツ施設は夏が熱いのでクーラーなどを設置する。</p>
<p>もっとスポーツチームをつくって強くする。</p>
<p>さいたまスタジアムの立地がわるすぎる。大宮のドまん中につくる!</p>
<p>ポスターをつくる。</p>
<p>色々な年齢の方ができるスポーツの体験会を多くかいさいする。</p>
<p>スポーツの観せんする時の金を無料にする。</p>
<p>スポーツのまちといいながら公園でボール遊びができず、できるエリアでも中学生以上はダメ、保護者はOKでは小学生と中学生の兄弟と親で遊びに来たら中学生の兄だけがボール遊びができないというのはまちがっていると思う。</p>
<p>無料のスポーツ施設を作る。</p>
<p>スケート作ってください。</p>
<p>しょう金をかけたスポーツ大会をやったらいいと思う。</p>
<p>スポーツの体験会を開きチラシを配る。試合などをテレビ放送する。</p>

親子同士や、友達同士でやろうと思えるようなゲーム的な要素を入れたスポーツや、やってくれた人に何かしらあげたりするサービスなどを使って、みんなに楽しんで積極的にスポーツをしたいと思われるような案を作成する。 キャッチフレーズを印象深いものや、やろうと思えるようなものにする。
広告をつける、掲示板を出す。
スポーツ観戦を安くする。無料のスポーツ体験会を開く。
公民館など公共の場でイベントを実施する。かるた大会やってほしいです。かるた教室開いたり…←百人一首 かるた大会の存在をもっと世間に知らせる。
さいたま市の有名なスポーツチームの試合を気軽に観戦できるようにする。
なわとび大会のように、子どもが参加する「市民子ども運動会」があるといいと思う。
スポーツによる健康をしょうれいしたり、市のテレビでのスポーツ中継を増やしたりすればいいと思う。
「みる」を増やすためには会場への移動手段の充実。例をあげるとすれば、人件費が必要だが「バスダイヤを増やす」や周囲への影響が大きい「臨時専用道路を設ける」などが考えられる。又、さらにお金がいるが「バス料金を3割引～5割程減らす」のもいいかもしれない。そしてもうあるのかもしれないが、会場周辺に屋台などを集めるのもいいかもしれない。さらに、その屋台などで「さいコイン」や「たまポン」を使えるようにするのもいいと思う。その「屋台の収益を1割程受けとる」などのことをしてもその分をバス料金の減少にあてられる。
定期的にミニスポーツ大会をかいさいしたり、小さい子どもでもできるようなスポーツイベントをひらく。また、色々な人にスポーツをみてもらうため、ポスターなどを配ったりする。
それらをするための時間を公につくること。
さいたま県、さいたま市民（さいたま市内の学校、しょくばに通っている、はたらいている人）のせんしゅ（特に子供）をTVでインタビューしたり、ゲストとして招くチャンネルやTV番組をつくる。（ラジオは×）（出たらクーポンがもらえるなど）←がんばろうと思える興味がわく。そのチャンネル、TVに出るためにがんばる人がふえる。
スポーツポイントカードを作る。ポイントがたまるほど貴重な体験ができる！
その市内でドッチボール大会などのみんなが楽しめるようなスポーツ大会などを開いて運動が苦手な人も参加しなくても観戦などをして高齢者などの参加もしてもらって近所の方々との交流を深めることが必要だと思います。
新しくうんどうの大会をひらき、運動する機会やしせつを整える。
広告を出す。
イベントを多く行うことや、有名な人、キャラなどとコラボをして、知名度を上げることが必要。
やっぱり、興味をひくのが一番であると考えます。まあ、クラブの方針などもあると思うので他人の頭にすり込むのが重要だと思います。
競技場を作ったり、スポーツクラブの環境をより良いものにしたりがあげられると思います。また、指導する人たちの人数を増やして今までより習う人たちの人数を増やし、スポーツが楽しいと思って周りの人に伝えるというのが増えればもっとスポーツをする機会が増えると思います。
老若男女問わず、楽しいと感じるようなスポーツクラブを作ること。 スポーツをもっと身近に感じるために、スポーツをおこなうスタジアムなどのふんいきを見直すこと（子供づれのひとが気軽に足を運んでゆけるかどうか）。
スポーツを楽しむこと。
市民大会を行うことだと思います。年齢幅は関係なく行うべきだと思います。小さい子ども専用だったり、おじいちゃんやおばあちゃんは見ることを中心に、簡単なゲームなどを行うことが大事だと思います。
市民のみんなにスポーツとはおもしろいといった印象をつけて、また行ってみたいと思わせるように楽しくしたり、どんな世代でもできるスポーツ体験会を行うこと。
みんなで楽しめるスポーツイベントを開きする。
スポーツクラブの宣伝をする。インスタにとうこうする（チームの写真を）。
定期的にスポーツイベントをする。 市民のみんながスポーツイベントに参加したくなるように、参加した人は何か景品をもらえるようにする。
まずはスポーツに対して、興味を持ってもらう。そこから「これやってみたい」「見てみたい」を出し、実際に体験してもらう。
もっと、スポーツをすることができる、スポーツスタジオや人があつまるとようなスタジアムが必要だと思います。
スポーツチームの質を上げ、上手い選手を登用し、その選手と一緒にスポーツをする体験会を開く。
色々なスポーツを自由にできる、広い施設があると良いと思います。スポーツの用具などはレンタルできると、スポーツがしやすいと思います。

スポーツ施設を増やす。スポーツが苦手な人でも楽しみやすい施設を増やす。誰でも楽しめる施設が第一。
競技場をつくる。
さいたま市で、サッカーなどの世界中で有名なスポーツの、世界きぼの大会をかいさいすることによって、市民にもみにきてもらえる。
スポーツができる場所を増やす。
スポーツを「する」「みる」取組をしていることをもっと広める。発信する。
市民の皆さんのそれぞれの好きなスポーツを見つけてその試合を見るように進めれば、「みる」になる。また、「みる」と興味がわいてきて、やりたくなるのでこれが「する」になる。自分の好きなスポーツを探すのが必要。
スポーツのチケットを無料配布する。
休日を増やす。大きな公園を増やす。
市と学校が協力して学期ごとに一回など定期的にスポーツに感心をもってもらうイベントをする（学校で）。 （例）スポーツ観戦や、体験、応援グッズの提案など生徒などを中心に積極的にスポーツに関わらせる。
スポーツを「選手が行うもの」という認識を改め、住民にとって身近で楽しむことができるものとして伝えたり、「選手」「プロ」という目標以外にもスポーツの意義を考えて（心と体の健康など）それを住民に伝えたりすること。
学校で講習会のようなものをやったりすることが必要。市内でやっているスポーツのイベントを学校でポスターを配って告知すればいいと思う。
さいたままでスポーツのイベントをかいさいすること。また、いろいろな世代があそべるスポーツができる施設があるといいとおもう。 イベントは親子などでできるに参加できるようにするといいと思った。
スポーツをするためには地域で体験ができるようにする。「みる」ためには県外からも人がたくさん来れるようなスポーツイベントをやる。
スポーツの歴史展やスポーツの由来展などを開催してスポーツに関心をつけて、体験型のスポーツ展やミュージアムを開催する。そして、子どもから高齢者までに関心をつける。
学校の体育の授業にもっとスポーツを取り入れる。プロサッカーチームとかが学校に講演する。地域全体でのスポーツ大会や球技大会を実施する。
スポーツをおしえる人や、選手がいること。土地が必要だと思う。
スポーツが得意になること。
体験できる場をたくさん設けてそれぞれの好きなスポーツを見つけられるようにするといいと思います。
さいたま市民をスポーツに夢中にさせるために、クラブチームを設立したり、イベントを行ったりする。
ゆうやけチャイムの時間を少しおそくする。大会を多く開く。
地域でスポーツなどを行うイベントなどを計画する。
スポーツなどの有名なプロサッカーチームなどにいる人たちがスポーツの楽しさや、実用性などを広める。
イベントを企画する。（小さい子や、高れい者でも楽しめるようなイベント）あまり難しくなく、簡単なものがいいと思いました。写真を見たんですけど、難しそうだったので…あまり体を動かさなくてもいいスポーツとかがいいかなって思います。
税金をむだにしない、適度な金額で、スポーツの宣伝などをする。
チラシを配りまくる。
スポーツをする利点を発信したりする。スポーツがより身近になるようにする。
身近にスポーツが楽しめるようにイベントをかいさいしたり、宣伝したりする。
スポーツ経験のない人間のため手軽に出来るスポーツ教室を作る。スポーツ観戦を強制にする（1度だけ）。
スポーツをする、見るのにかかる費用を削減し、気軽に安価でスポーツをしたり見られるようにすること。
気軽にスポーツができる場所を作る。
観客がたくさん入れる大型のスタジアムをつくること。イベントやきかくをもっといっぱい開く。大型商業施設内にスポーツができる場所をもうける。

スポーツに関心を持つこと。
全国的に有名なスタジアムをつくる。
たくさんの公園をつくったり、広場をつくってスポーツや遊び場を広げることが必要だと思う。
大きな規模でテレビで見れるようにする。楽しんで運動できるように子どもが好きなドッジボールを公民館などでイベントにする。
スポーツ観戦のための施設を作る。
スポーツ少年団などの気軽に運動を楽しむことのできるようなものをふやす。市で運動に関するイベントを行って運動を市民に楽しんでもらう。
地域のスポーツクラブを作る・宣伝・地域行事でオファー。
スポーツが気軽にできる公園を増やす。
スポーツのし設を余った土地に建てる。
義務教育の課程で、もっと体験する時間を増やすこと。実際に「みる」よりも「する」の方が楽しいことだと思う。
スポーツを「する」「みる」ごとに、スタンプカードのようなものを埋めていって、全て埋められたら、「たまボン」をもらえるなどの特典があると良いと思う。
みんなが楽しめるようなスポーツを体験会などで開いたり、さいたま市出身のスポーツ選手を呼び、間近でスポーツを見ることが必要。
市外などに宣伝する。スポーツチームを強くして、優勝させることで人々の注目を集める。
子供や高齢者などスポーツにあまり関わりがない人の入場料を安くしたり、気軽に体験できるようなイベントを行ったりすることが必要だと思います。
スポーツが苦手な人でも楽しめるようなスポーツを考えたりする。
毎月スポーツをしないといけない日を作る。たくさんのスポーツができるしせつをたくさんつくる。スタジアムを多くする。
もっと市民にスポーツに関心を持つことが重要だと思います。スポーツ系の番組とか運動する行事を増やしたりすると思います。
スポーツをしたり、見たりすることができる施設をもっと作る必要があると思う。
学校をしょうたいしたり、学校に来てくれたりしたら、わざわざ行きたくないという人も、体験して、「する」経験が増えたりすると思う。
月に一回などの割合でスポーツ体験などのイベントを自治体さいたま市でかいさいすることで市民の人々が楽しくさらに運動（スポーツ）を好きになり、体力も向上すると思います。マラソン大会を設けたり、スポーツかんせんといった「スポーツをしたい」というきっかけを作るのが大事だと思います。
定期的に市民が集まってスポーツをするようにする。またみんなが集まりやすい場所でスポーツを披露したりして、興味を持ってもらうこと。
テレビでスポーツの良さを伝える。また、多々なスポーツができる施設があれば良いと思う。
公共の施設にスポーツ選手やボランティアなどを呼んで、スポーツの体験会を実施してみる。
今の時代の子供達は、アニメやゲーム、インターネットの影響でスポーツに興味がない人も多いので、ゲームやアニメとコラボをしたイベントなんかをやってみたら子供達も積極的にイベントに参加すると思う。
小中高生向けに、何かの大会に無料で招待する紙を配る。学校で試合のポスターなどを配る。宣伝。
地域のスポーツを「する」ための取組への参加を促す呼びかけをすること。
者
スポーツのチラシを配る。スポーツのチラシをはる。
スポーツをする施設を宣伝する。新聞に載せる。
市が主催して、スポーツ選手を呼び、スポーツに関わる機会を増やすことでスポーツ人口を増やしていくということ。
スポーツと関わるための”キッカケ”を増やす。 (例) サッカーや野球の無料入場券を配布する。

<p>みんながもっとスポーツを「する」ことができるようになるためには、スポーツクラブなどの、「習い事」として通うことができるしせつをふやすことが大事だと思います。また、自由に出入りすることができるしせつで、マットやボール、鉄棒やトランポリンなど、家でやりたくてもできないようなものを備えた場所を作ると良いと思います。家でやりたくてもできない事はあるし、習い事にはそうかんたんにに行ける人も少ないと思うからです。</p>
<p>安いお金で、スポッチャを楽しめる施設があると、スポーツに親しみをもてる人がふえると思う。また、小中学校で、プロのスポーツ選手をおまねきして、授業でスポーツを学べるようにしたら、子どもも興味をもてると思う。</p>
<p>もっと街に大々的に埼玉県のサッカーや野球、ラグビーなどのクラブチームのポスターや旗を大きくはったりすることや、スポーツの中継を飲食しながらたくさんの人と見ることができるような施設を市や県が援助してたくさん作っていく。</p>
<p>スポーツをするには、「する」ための場所が必要であるため、少し大きめの公園やだれでも自由に使える体育館などが必要だと思う。また、「みる」ためには、多くの人が興味を持つようなことを、行きやすい場所でする必要がある。また、より多くの人に来てもらうには宣伝も必要となる。</p>
<p>駅などでスポーツをする重要性を演説し、伝える。スポーツを習う場所をたくさんつくる。スポーツを習うための料金を減らす。オリンピックなどの競技大会のおもしろさをインターネットや演説、ポスターをはり、みんなに広める。たくさんの人が集まる所に競技の技をひろうする。</p>
<p>スポーツを高齢者の方から小さい子供の方まで観るために、家の中でスポーツ観戦ができるように、インターネット上でスポーツの映像をあげることを提案します。そうすることによって、スポーツを新たに始めるきっかけにもなると思います。そして、スポーツをより多くの人に見てもらうために、親しみやすいゲームとかに関連してみるのもどうかと思いました。</p>
<p>沢山スポーツができる場所を設ける。体育館や総合公園などをたくさん作る。スタジアムを色々な場所に作る。スポーツの体験会などを行う。定期的にスポーツイベントを開催する。</p>
<p>さいたまスーパーアリーナを使って楽しく運動ができるようにする。テレビで試合を生放送するなどのことをする必要はあると思う。親子と楽しくスポーツをできるように参加しやすいように工夫をする。大きなイベントを一年に一回は開催する。</p>
<p>学校や福祉施設などで運動させる機会をたくさん作ったり、プロの試合のチケットを配ったりする。また学校で全員運動部に強制加入させる。</p>
<p>休日、休暇を今よりもっと多く増やして、スポーツを「する」「みる」為に割ける時間を増やしてほしい。職場、学校、地域などで積極的にスポーツに関連するイベントを行い、参加を促す。無料の物があると参加しやすくて良いと思う。様々なスポーツの楽しみ方に合わせて、多種多様なイベントを開催してほしい。</p>
<p>スポーツ観戦をするために、チケットを安くしたり、テレビでたくさん放送したりすること。野球の球場や、サッカースタジアムを利用する体験イベントを開催して、スポーツと触れ合うことを積極的にする。様々なスポーツと触れ合う為に、チケットを安くしたり、子供たちに興味を持たせることが必要。</p>
<p>スポーツをするイベントをもっと増やし、みんながスポーツをする機会を増やす。スタジアムを作り、誰でも試合を見られるような環境を作る。新聞のスポーツの部分の記事を前より増やし、スポーツの関心を引くようにする。お手頃価格でスポーツの試合を見られるように価格を設定する。</p>
<p>プールなどの施設を増やし、整備などをしっかりとする。スポーツ大会をもっと一般の人にも、楽しく見られるように、大会の時は周りの住民に知らせたり、売店などを増やし、観戦がしやすいスポーツ施設を作るようにする。→大宮公園水泳場の様にもっと専門的なスポーツ施設も設ける必要があると思う。</p>
<p>もう少し運動のできる公園やスポーツ施設を多くし、大人数がスポーツを楽しんだり、他の人を見られるようにする。また、たくさんの家族たちがスポーツに関するイベントなどにできるだけ参加しやすいように近くの公民館などの公共施設を貸し切り、小さい子でも参加しやすいようにするべきだと思う。</p>
<p>テレビが全てスポーツの中継するように改造する。そうすればテレビをつけたら野球、チャンネルを変えたらサッカー、SNSを見ようとしたらラグビーと強制的にスポーツを見ることが可能となる。これにより、スポーツに興味を持ってスポーツを始める、という少年少女が生まれ、銃を握らないで済む平和な世界が生まれる。</p>
<p>チケットを安くする。スタジアムを作る。選手と子供が触れ合えるようにする。選手たちと触れ合えるサイン会などを行う。小さい大会を開く。たくさんスポーツできるように子どものチームを開く。</p>
<p>スポーツができる施設を増やし、誰でも気軽にスポーツできるよう、個人のレベルに合わせて運動できるようにする。また、スポーツを促進するポスターや呼びかけ、高齢者や障害者のためのバリアフリー施設、環境に配慮した、建物を創る。ポスターや呼びかけは、インターネットでの広告などにすればよいと思う。</p>
<p>学校でスポーツに関する教育を増やしたり、有名な選手による講義を実施したりする。球技場などを作り、スポーツの試合を行えるようにする。公民館や児童館でスポーツに関するイベントを開催する。地域スポーツ大会を開いたり、年に一度体力テストをしたりする。教科書にスポーツ関連の内容を載せて、子供に興味を持ってもらう。</p>
<p>さいたままでやる試合のことを、色々な所で紹介して、市民がスポーツについて興味を持てるようにサポートをする。駅のホームなどにポスターを貼りつけて、暇などに見られるようにする。市民の人で、公園とかでスポーツをするイベントを企画する。マンションとかでも、ボランティアみたいな感じでイベントに参加してもらう。</p>
<p>埼玉にたくさんのスポーツ場かスタジアムを作り、みんなが見れるし、スポーツをしている人は、使えるようにする。そして、テレビで、スポーツの試合を放送したり、ポスターなどで、試合を宣伝したり、みんなが、スポーツをやりたいというきっかけを作ったりする。そして、子供は、無料など子供を中心にスポーツに力を入れる必要があると思います。</p>
<p>埼玉県に住んでいる人だけ一般の人の入場料より安くした方がいい。正直埼玉って聞いてスポーツの町と言われてもピンとこない知名度なさすぎ。</p>
<p>参加無料のイベントを実施する。少し有名な方をお呼びし、ポスターなどで広める。この場合、有名な方は埼玉県出身の方や埼玉のプロサッカー等の方がいいと思います。これをさいたま市みんなのアプリも使うと、さらに広まりやすいと思います。なぜなら、ごみ出しカレンダーなどを見る人は主婦が多いので、頻繁に見るから忘れにくいからです。</p>
<p>もっとさいたまスタジアムで大会を開催したり、試合などを見るだけでなく、自分でスポーツをしてみるという催しをすることはどうか。また、プロサッカー等のチームのグッズが充実していて、ユニフォームや専用のシューズなどが買えるような施設があると良いと思う。皆がスポーツにふれ合えるようなイベントをするのはどうか。</p>
<p>ポスターを書く。興味を持ってもらう。スタジアムを増やす。イベントを増やす。中学対抗の体育祭を行う。←地域の運動会みたいなやつ。試合など見たら、景品が貰えるみたいな制度を作る。鉄道でスポーツ観戦出来たら鉄オタとかが見てくれるかも！</p>
<p>テレビでの放送をもっと増やして、スポーツをもっと市民へ推薦するようなことはどうでしょう。新種のスポーツもできるし、無料で利用することもでき、広く、大きな施設があればいいですね。もっとさいたま市民へ無料の体験をするようなプロジェクトもどうでしょう。</p>

<p>スポーツフェスティバルみたいな物を開く。そこで、サッカーや野球などのスポーツを披露したりスポーツチームを紹介して、興味を持ってもらう。また、スポーツに興味を持ってもらったら、市民がスポーツをする機会も増えると思った。</p>
<p>スポーツ体験会1回でおもちゃをもらう。(～中三まで) アスレチッククリア(1ステージにつき)ガチャ専用(くじ引き)のチケットやコインが貰える。(～中三) さいたま市のドームとアニメなどをコラボをし、観戦中にしか食べられないコラボフードを出す。(アニメファンも来てくれる)はどうだろうか。</p>
<p>市民館で大きめな体育館を作り定期的に自由参加の大会などを開き、スポーツを楽しめるようにする。 体育館(小学校など)を開放し、様々な年齢の人が自由にスポーツできるようにする。スタジアムの設立とかもいいと思う。 市役所でスポーツの試合を(テレビで)見れるようにする。</p>
<p>ドイツの様に、スポーツの試合や大会のある駅に向けての電車やバスの運賃を下げたりすることで、「スポーツを見にいきたい」と思う人を増やし、運賃を下げる物を公共交通機関にすれば、CO2削減に繋がれるから一石二鳥になると思う。 上記の方法じゃなくても、「スポーツを見にいったら得かも」って思ってもらえれば、市民のスポーツへの関心も高まると思う。</p>
<p>スタジアムを大きくして、もっとたくさんの人が入れるようにする。テレビでの放送時間を長くする。チケットを安くする。 グッズなどを増やして、より、ファンや観戦者、チームやスポーツにあまり興味がない人の興味を引く。いつでもどこでも試合が見れるようにする。 スポーツの祭りや大会などを開く。プロの選手と会える機会を増やしたり、アドバイスが貰える機会を増やす。 試合が見やすい席を増やす。スタジアムのサービスを充実させる。</p>
<p>運動公園を建設する。テレビで放送する。市民は試合のチケット代を少し安くする。 公民館などで高齢者でもできる簡単なスポーツをできるようなイベントをする。スポーツ選手とふれあえる場所やイベントを設ける。</p>
<p>スポーツの試合チケットを安くくばったりして、スポーツに興味をもたせることで様々なスポーツをしてみよう。 またクラブチームも多く作りプロが使うスタジアムなどを使わしてもらいそこでプレイする。応援歌などをつくりたくさんの人に興味をもってもらおう。</p>
<p>県の中にもっと多くのスポーツ関係のポスターをはる。スタジアムを県の各地にたてて、県民が気軽にスタジアムにいけるようにする。 どこかであまりふれることができないスポーツをじっさいにたいけんできるようにする。 さいたまのクラブチームを多くのしみにひろめたほうが良いと思う。</p>
<p>市の歳出に占めるスポーツに関するものの割合を増やす。プロサッカーなどのチームに多額の投資をし、さいたま市民がスポーツをよくみるようにする。 またさいたま市のスーパースターを育成する施設などを作り、スター選手をはいしゅつして市民のスポーツに対する興味をふやす。</p>
<p>学校でスポーツの授業をやり、さいたま県に老人ホームを増やし、土地をつくり、大きなスタジアム(世界大会が行われるぐらい)をつくってみんながスポーツをすることができ数多くのスポーツを生みだして、みんなでやる。</p>
<p>地域のスポーツクラブを作り小・中学生の希望者を無料で参加させる。著名な方を小・中学校にお招きし、スポーツについて考える機会をもうける。 グラウンド等を整備する。公共施設(スポーツ系のもの)を作り、子供から高齢者まで自由に使えるようにする。</p>
<p>さいたま市民の人たちがスポーツをしようとおもえるようにさいたまのスポーツの現状やスポーツのみ力についてかかれているさいたま市限定のスポーツ新聞を作り、さいたま市の人たちに配布する。そしてこのしせつでこのスポーツをやってみたいと思える環境を作る。</p>
<p>商店街やお店または個人と協力し、大規模なスポーツイベントを宣伝する。 また、さいたま市及び埼玉県にはプロサッカーやプロ野球など(他にもたくさん)あるのでテレビなどで宣伝するのもよいと思いました。 さらに、選手の皆さんが身近にいること(会える)も、スポーツにふれるきっかけになると思いました。 また最近ではeスポーツも発展しているのでeスポーツにも力を入れるのも良いと思います。</p>
<p>国立きょうぎ場みたいな大会を行う建物をさいたま市の中心にあつめること。 毎週、土曜日を運動してもらおうため休日にするのはどうか。小さな大会を月に1回行うことはどうか。</p>
<p>eスポーツと連動しているスポーツ(競技)を作るのも良いと思う。</p>
<p>こうえんだと、ボールをつよくけりすぎると外に行ってしまうことがありそうなので室内の場所をつくること。 トロフィーをかけて自治区別でたかい、優勝したところには、コインやポイントをあげるなど。</p>
<p>市民のみなさまがスポーツをやれるように公共の大きいグラウンドをつくったり、公園をもっとふやしたりする。</p>
<p>市内にスポーツに関するけいじやしせつを設置することが良いと思います！</p>
<p>誰でも使えるスポーツができる場所などを作る。スポーツに興味を持ってもらえるよう地域でスポーツをできるイベントなどを行う。</p>
<p>市民の人がよくとおるみちでスポーツしてみる。むりょうでできるたいけんかいをひらく。</p>
<p>スポーツ観戦で、みんな楽しくみんながみになるようにみんなスポーツに興味をもつ。</p>
<p>週に1回(土曜日など)近くの公園などでみんなであつまって、体操や軽い運動をする日をつくって、スポーツに興味もってもらえるようにする。</p>
<p>身近な場所にスポーツのできる施設をつくった方がよいと思う。また、スポーツ観戦のできるスタジアムを作って無料で招待するなど。</p>
<p>さいたま市内でのスポーツの試合を多くかいさいするのはどうか？いろいろな有名な選手がくるとそのスポーツが好きの人たちが多くくるのではないか。</p>
<p>ネットやポスターでの宣伝をし、スポーツへの興味・関心を持ってもらえるようにする。</p>
<p>さいたま市営の体育館でできるスポーツを増やし、ヨガなどの健康に良いイメージがあるスポーツができるようにするといいたいと思う。</p>
<p>現在あるスポーツチーム(プロサッカーチーム、プロ野球チーム等)を強くすれば、さいたま市を越え、県全体から関心が高まると思う。 そのためにもっと県が金をかけると良いと思う。</p>

<p>夏暑すぎて外でたくない人が入ると思うがさいたまクーラーを発動する。 ※さいたまクーラーとは巨大なせんぷうきとクーラを夏中フルMAXにする。 水ぶっかけの日をつくる。</p>
<p>市で定期的にそれぞれのいろいろな種目のスポーツの大会を開くことでスポーツへの関わりを多くすると良いと思う。</p>
<p>市民の人々がスポーツに興味を持てるような施設があると良いと思う。例えば、手軽に体をうごかせるようなアトラクションなどがあるような施設。</p>
<p>スポーツを観戦するさいたまスーパーアリーナのような施設を増やす。</p>
<p>実際に見る機会が必要だと思う。それをもとに体験してみる必要もあると思った。</p>
<p>参加自由なスポーツイベントを定期的に開きする。</p>
<p>スポーツセンターなどを作り、シニアや小学生がきがるに試合やあそべるような空間を作れば良いと思った。</p>
<p>目を引くロゴやポスターを作ること。</p>
<p>スポーツをSNS、テレビ、新がんなどで幅広く報道し、いろいろな人にスポーツに興味を持ってもらえるように工夫すること。</p>
<p>市が、市民の皆さんにスポーツのたいけんなどができるしせつなどをつくる。</p>
<p>スポーツなどの習い事に体験をしやすいようにしたり、試合の回数を多くして、たくさんの人が見れるようにする。</p>
<p>会場へのアクセスをよくしたり、地元の運動会の優勝した者に金をあげるのはいかがか。</p>
<p>もっとボールを使える公園を増やして、その公園の中にサッカーやバスケのゴールや、野球のベースなどを置けばさらにスポーツをする人が増えると思う。</p>
<p>市民が気軽にできるような雰囲気を作ったり、どんなことをするのか初めに知ってもらうことが必要だと思います。</p>
<p>小さい子どもから、大人までだれでも気軽にくることができるスポーツ施設をもうける。また、そのような機会をつくると思います。</p>
<p>市民がだれでも入れて使える施設をつくって宣伝をたくさんして市民のみんなに知ってもらい利用してもらうことが必要だと思う。</p>
<p>もっと住宅地に近い場所にスタジアムやアリーナ、観戦場を作ったりする。</p>
<p>市報は見ない人もいるので、スポーツの教室をもっと区役所、図書館、商業施設、学校で広告をする。</p>
<p>市が主動となって市内の学校の内、学年別など分けて体育祭のようなものをかいさいし、それにより学生はスポーツをして、近所の方々はそれを見ることができる。</p>
<p>一般人・障害者でも使える様々なスポーツができる施設があると良いと思う。</p>
<p>スポーツを「する」人を増やすには身近に運動できる場所を増やし、学校や会社での運動習慣を増やすことが必要だと思います。 無料でイベントを開催することなので運動を始めるきっかけを作ることができます。 スポーツを「みる」人を増やすには、地域の大会を盛り上げる文化をつくりあげ、現場に行けない人でも一緒に盛り上げられるようにネットでの配信をする必要があると思います。</p>
<p>学校でスポーツイベントのチラシを配る。スポーツイベントに参加すれば「たまポン」がもらえる。</p>
<p>「スポーツ」を強制しない。市民の意見を無視してスポーツのまちを自称するのはよくない（率直な意見）。 しいて言うなら、スポーツをしたい時にできる場所を増やしてほしい。（周りに住宅地と高速道路しかなく、外に出たいとは思えない。）</p>
<p>さいたまスーパーアリーナみたいな大きな施設をつくって実際にプレーをしたり観戦できるような大きな施設にする。</p>
<p>市に広い体育館や運動場などをつくる。</p>
<p>スポーツの体験会やイベントのポスターを作って、学校に配る。</p>
<p>みんなで無料でいろいろなスポーツをプレイできるイベントを休日に開く。</p>
<p>気軽に参加できるような体験で子供だけ参加できるようなものも取り入れた方が良いと思います。親子で参加した方が安心感はあるが好奇心としては子供だけで参加した方が良かったりすると思うからです。</p>
<p>スポーツ観戦ができる機会を多く設けた上で、その告知としていろいろな学校や町の掲示板にチラシではったり、「さいたま市みんなのアプリ」で発信したり、公共バスや電車の内外でポスターや塗装を使う。→いろいろな人がスポーツに触れられるようになるので、スポーツに興味を持つ人が増えて、スポーツを「する」ことにもつながり、「スポーツのまち さいたま」の実現につながると思う。</p>

さいたま市のチームや、さいたま市でする試合でさいたま市民を無料で招待または、割引をしてスポーツを見られるようにすること。
子どもたちがスポーツを楽しめるよう、無料体験会を実施。今の子どもたちはあまり運動せずに、家でゲームばかりしているから少しでも運動する機会をつくるために体験会を実施するのがいいと思った。
運動が苦手な人でも簡単にできるスポーツが必要。 スポーツのルールが分からない人もいるかも→新聞やチラシなどで、子供でも一目で理解しやすいようなイラスト付きの、ルールを掲示する機会があればいいと思う（学校などで配るのもいいと思います！）。
市や街で運営する幅広い年齢層の人達がたくさん利用できるようなスポーツ施設を増やす。 また、月に一回市内在住の人が必ず参加する、スポーツレッスンを開く。
3・4カ月に1回、スポーツ大会を学校や広場で行う。また、回覧板で地域に周知してもらう。
勝つ方を予想して景品がもらえるようなゲームをする。学校に有名な選手を招いて指導を行う。
市立体育館を造るまたは、設備を強化するなどして、多くの人が利用できるようにする。
スポーツの楽しさを知るために、情報を発信する。
する場所を増やす。夏暑いから屋根がついているところ。
スポーツをする人を増やすために、体育館を開放するのがいいと思います。体育館だったら、もちろん炎天下ではなく、冷暖房が効くので、スポーツをしやすいいと思います。
もっとスポーツの大会がある事を知ってもらって、そして興味を持ってもらうために体験できる場所をつくる。
公共のテニスコートやグラウンド、体育館を増やす。 色々なスポーツを体験できる場を設けて、自分に合うスポーツを見つけられるようにする。 市で小さな大会を開いて色々な人とスポーツをできるようにする。
宣伝活動をさかに行ったり、市民がスポーツを気軽に体験できるような施設をつくる。
市民の人たちがスポーツをできるように市民の体育館、市民のプールなどの施設をもっとふやして市民の人々がもっと運動できるようにすることが必要だと思いました。
スポーツクラブ同士の対戦や小学校・中学校の運動部同士の対戦をしてそれを観戦することを提案する。
無料で、スポーツの体験会をして、いろんな人を楽しんでもらう。
市民プールを増やす。
学校でいろいろなスポーツをできるようにして、スポーツにふれるきっかけをふやす。市民プールなどスポーツ施設を増やしたり、きれいに改装したりする。
電車内の動画などでスポーツ関係を増やす
スポーツが出来る公園や体育館を誰もが通いやすい住宅地の近くに設置し、身近なものにして、また、そこでえたお金でイベントを開催し、住民同士のつながりがもてるようになり、一緒にその公園や体育館に行くようになればいい。 また、学校の体育館、グラウンド、野球場、テニスコート、プレイヤードを土日に開放するのがいいと思う。
放課後や休日にスポーツ経験者が子どもたちに安価または無料で指導する。
公園を増やす。特にボール遊びなどができる公園を作る。
体験会をもっと開催する。市民の体育館などを増やす。
1年に1度、いくつかの自治区が集まり、区ごとに争う運動会のようなものを開催してみたらどうか。そうすればスポーツを「みる」「する」のどちらも解決できる。
市民のいろいろな人がスポーツを楽しんでもらうために老若男女楽しめるようなスポーツのイベントを増やす。
スポーツするための公園をもっと増やす。球が飛んでいかにようにするネットを増やす。 学校の体育館を土日祝などの使っていない時に民間の人に開放する。
地域対抗などで運動会をひらく。
チケットを無料でくばる。テレビでの試合の放送回数を増やす。
学校でチラシを配る。 ①テレビでのスポーツやっている番組の紹介が書いてあるもの ②スポーツをした人の感想や有名なスポーツ選手のどの点がオススメで、どのように楽しいのか、どんな人にオススメなのかなどをかく。

さいたま市では、さいたまスタジアムでのサッカーが有名だと思うので、さいたまスタジアムで練習をしているプロサッカーの有名な選手をだすことで、みんなきょうみをもってくれると思うし、有名な人がさいたまスタジアムでみんなとふれあえるような時間ができれば、サッカーはみんな「する」「みる」してくれと思う。
市民プールやスポーツセンターの料金を安くして学校のグラウンドや体育館をかいほうする時かんをもうける。
さいたまスーパーアリーナで月に1回無料開放する。プロサッカーチームの公開練習。マラソン大会。公立小中学校のプール授業継続。
朝みんなでラジオ体操するなどしたり、スポーツクラブを作ったりする。
バスケなどの、室内で行いゴールやネットが必要な競技ができる場所を増やしたり、体育館を開放することによって、スポーツをする人が増えると思う。
お金でも配ったら人来るんじゃないですか。財源もコンプラも気にしてない案ですけど。大宮公園のアクセス整備しませんか。駅からもバス停からも各所が遠い。せめて国内にシャトルなりと。
運動したらお金がもらえる。
「する」方は体力が必要。「みる」方にはん体力が必要。
市内の運動部にプロのスポーツ観戦をプレゼントする。スポーツ観戦の無料招待の募集。スポーツ選手や競技のブック作成。
学校行事として試合の観戦や、選手によるレクチャーなどを企画する。
親子で参加できる、スポーツ体験会の開催や、プロ選手の試合を無料で見れるチケットを無料で配布する。
大人もできるスポーツクラブを増やす。
スポーツの大会を開催し、参加したら景品がもらえる。
スポーツデーを作る必要があると思う。スポーツデーでは施設で簡単なスポーツ(ドッジボールやボッチャ、モルックなど)をしたり、市民プールなどの料金を安くすればいいと思う。
公園などで毎日ラジオ体操などをする。
運動場に応じて「たまポン」をもらえる機能。
さいたま市でやっているスポーツに参加者の家族以外に見ている人がいない気がするからもっと身近なごらくにしないといけないと思います。例えば最初はどっかのレジャー施設と連けいし小学生以下の子供が行きやすくし、その後なんかの大会に子供が行きやすくなったら小さいころは見て大きくなってからスポーツをするというじゅんかんができると思います。
自分たちで自分が「やりたい」「みたい」と思うスポーツをつくる。
無料でいろいろな種類のスポーツができる施設があればいいと思います。無料だと気軽にスポーツを体験することができるからです。また、体験することでスポーツを見ると思います。
模試にスポーツ加点を取り入れる。(全国に)
もっと、サッカー場や野球場などのとにかくスポーツをすることができる公園を無料開放した方がいい。
インターネットで活動の内容を宣伝する。また、サッカーやバスケットボールなどの試合を市民が安い値段で見ることができるようなキャンペーンを行う。体験がある事を学校にちらしを配って宣伝する。
スーパーなどに何月何日に何の試合があるなどがかかれたチラシを貼ればいいと思う。またチラシは試合の日程に限らず何かの体験会が行われるなどのことも書けばいいと思う。
さいたまスーパーアリーナなどの大きなスポーツ観せんのためのスタジアムが必要だと思う。また、その大きなスタジアムで他の利用ができたなら市民からの満足度も上がると思う。大きなスタジアムは災害時などでも避難所として使えるため、大きなスタジアムを新たに作るのはどうだろうか。
公園等に運動ができるような器械などを作る。そうすることでわざわざ遠くまで行って運動する必要がなくなり、朝などでもスキマ時間を使って近くの場所で運動することができると思う。
大宮公園のようなしせつの屋内バージョンをつくる。プロサッカーチームにかつてもらつてサッカーの需要をふやす。
市民の皆がもっとスポーツを「みる」ためには、大会などのテーマソングに有名アーティストの楽曲を使つたり、何か、大衆受けするキャラクターや人などとコラボして、グッズを出したりすれば注目度が上がり、スポーツを見たり、始めたりする人が増えると思う。
近くに市民プールやスポーツをするテーマパークなどの施設がたくさんあればスポーツをする機会がふえると思う。
地域のスポーツチーム等が、試合をしたり、イベントをしたりするときに、さいたま市のホームページや、SNS等で、そのスポーツの詳しい情報や、体験できる場所まで色々な情報を分かりやすくまとめる。また、子ども向けの体験会だけではなく、むしろ大人同士の体験会や、過去にスポーツを経験したことがある人たちが大会を開きいするなど、市民全員がスポーツに興味を持てるようにすることが必要。

スポーツをするきっかけを作る様なとりくみを行う必要がある。
大きい競技場をいくつか作り、一般の人や学生が無償で使えるようにすること。町をランニングするときとあたりそうになるときがあるからランニング専用の道を作って、2次元コードをポイントに設置し、スマホで読みとり、何m走ったかわかるようにしたらおもしろそう。
スポーツをすることによってポイントや景品がもらえる仕組みをつくる。無料で見れる試合などを増やす。
地域の公民館や、体育館などで時々スポーツ系のイベントがあるのは知っているが具体的な日時も知らないし、行こうと思っても用事とかぶることがある。だから、「する」ためには、毎週土曜か日曜に、好きなスポーツができるように（バスケ、サッカーなど）特別な事がないかぎり、すべての公民館や体育館を空けておき、いつでも抜けたりでき、初心者と上級者で別れて、お互い楽しめる場をつくり、参加しようとかも用意するといいいのではないかなと思う。
興味をそそるようになるために、「さいたま市みんなのアプリ」にイベントがいつ開催されるかまとめる場所をつくる。
少しスポーツと関係はやすいが、年齢や性別、犯罪歴などに関係のない学校のような施設があるとよいと思う。更生施設みたいに安価または無償での衣食住の提供、帰る家がない人、教育を十分に受けていない人などを迎え、教育をしたり、スポーツをしたり、労働をさせる。労働で得たお金で施設を運営。そうすれば生きるのに困る人もスポーツをすることができる。
ログインスタンプ作成、ポイントシステムを作成。
市民の皆さんにスポーツの楽しさを知ってもらうために市全体にスポーツのポスターをはったりするなどの宣伝をしたりする。
たくさん経験ができる環境を整えてスポーツに興味を持ってもらうこと。
地域ごとにラジオ体操などの朝の運動を実施する。
運動したくなる環境をつくる。花を植えたりすること、そのためにボランティアをする。
あるスポーツをやっている人が、そうでない人と交流をし、多くの人にスポーツに興味を持ってもらうことが必要だと思う。
市は多種多様なスポーツができる土地と運営者が必要である。市はプール、フットサルなどを飛び込みやラクロス、セパタクローなど競技人口が少ないスポーツでも使用できるように再整備するべきである。また、運営者は競技人口の少ないスポーツを教えられるスタッフを市内外から誘致するべきである。これまで競技人口の少ないスポーツに注目していた理由にはほかの自治体にはない強みとして全国からさいたま市が有名になり、それらを通して新しい住民の獲得が「スポーツのまちさいたま」の形成につながると考えたためである。
国民にテレビを配る。
プロのスポーツチームをよんで試合をしたり、体験授業をすること。
小学校などでも部活のようなスポーツクラブを設けてスポーツをする機会を増やす。 また、市ごとにチームを作って、ジャンル関係なく競ってそれをラジオやテレビで配信する。 またスポーツをすることのメリットを伝える講演をしたり、実際にやってみたりする。
市内に体育館など貸し出しなどできる所を増やし、スポーツと関わりやすい環境をつくる。 公園などでスポーツ体験ができるイベントを定期的に行い、スポーツに興味を引くようにする。 スポーツアニメやまんがを見る・読むことでスポーツをやってみる子も多いと思うので、授業などで少し取りあつかうようにする。
体育の授業でスポーツが下手な子供にも居場所が用意されること。これはとある中学二年生の男子の例ですが、彼はバスケやドッジボールのような集団競技がとても苦手です。なぜなら授業のバスケットボールは4対4という少人数に加えて対戦という形式のためプレーが上手くいかないと、仲間の足をひっぱっているという罪悪感や劣等感にさいなまれます。またドッジボールでは上手な人しかボールを投げられる権利がないため、そもそものチャンスがめぐってこないため何もできません。あなたはこれを見ても「スポーツのまちさいたま」を実現したいですか。
地域でイベントをすること。
スポーツできる場所をふやす。
市民が体育館をつかえるような場所をふやす。スポーツで有名な人をまねいてイベントを開く。
テレビを全国に配布して、国民全員がみればよいと思う。
実際のスポーツ選手を学校などにお招きして、その人の話を聞いたり、一緒にどんなメニューをやっているのかなど実際に体験してみるという特別授業的なのがあったらいいと思います。
有名なスポーツ選手をつれてきて学校で、スポーツに対しての、おもしろさを伝えてもらう。
地域ごとにスポーツ能力をはかるテストなどを行い、上位の人は表彰し、景品をあげる。さまざまなスポーツの試合を無料で見れるようなチケットを配る。
学校の授業の中でスポーツ選手などと呼ばいいろいろなスポーツを知り興味をもってもらう。そして好きになってもらい、市民の皆さんにもっとスポーツを「する」「みる」ことになってもらう。
自分の好きなスポーツを見つける機会をあたえる。 (例) 体育でいろいろな競技をやる。
街に看板などを設置して、より多くの人目につくようにしたり、体験の場をもっと増やしてみる。

<p>スポーツをしたり見たりするためにはスポーツをしたりみたりする場所が当然必要であるから、体育館や運動場を整備するべきだと思う。あと子どもたちが遊べるように公園の整備もするべきだと思う。</p>
<p>天気図をしっかり見て理科についてくわしくなる。</p>
<p>全ての人利用しやすいスポーツ施設や地域ごとにアクセスしやすくしたり予約しやすいシステムを整えたりする。公共の体育館などのような施設があると良いと思う。</p>
<p>埼玉県のテレビでサッカーチームであるプロサッカーの試合を放映することによって埼玉県での野球人気が高まりみんながサッカーをしようと思う。</p>
<p>地域で行うイベントが必要であり、気合も必要です。</p>
<p>スポーツができる施設を増やし、スポーツに関するイベントを増やし人々がスポーツに興味をもってもらえるような機会をたくさん作る必要だと思えます。また、テレビ局でさいたま市限定のスポーツ番組を放送して、みてくれる方々を増やすことが大事だと思えます。</p>
<p>スポーツをできる場面や施設を増やすべきだと思います。ランニングができるトラックやスポーツジム、野球場、サッカー場など無料で入ることができ、みんなが気軽に運動できる場所を増やせば、多くの人がスポーツと触れ合う機会をつくることができると思えます。野球場やサッカー場などのグラウンドで観覧席をつくれれば、町の人もスポーツを「やっている」人を「見る」ことができるようになるので、それも大切だと私は思います。</p>
<p>スポーツに関心のある人にはスポーツチームを組んで市内でスポーツ大会のようなものを開き、それに出て盛り上げてもらう。スポーツにあまり関心のない人にはそのスポーツ大会で見てもらい、少しでもスポーツに関心を持ってもらえるようにする。また、その大会でいろいろなスポーツの体験も行えるようにすることで普段スポーツをやらない人にもスポーツをすることができるようにする必要があると思う。</p>
<p>スポーツにふれあう機会を増やす。スポーツが嫌いな人は一定数いるものである。この文を書いている私自身、スポーツが嫌いだ。しかし、全てのスポーツが嫌いなわけではない。また、見ることも好きだ。なので、スポーツとふれあう機会を増やすために、路上に地元のスポーツチームの試合をながすための公共テレビを設置したり、体育館を増築したりすることを提案する。</p>
<p>「する」きっかけ 埼玉県のチームの選手が体験教室を無料で開く。スポーツにふれる機会をつくる。 「みる」きっかけ 埼玉県のチームの試合を見れる場所を作る。</p>
<p>地域でスポーツ大会を開催する。市民にスポーツをしようというポスターを作って色々な所に張る。スポーツ番組を宣伝して、色々な人にスポーツに関心を持ってもらうようにする。</p>
<p>競馬やポトレースのように、その他のバスケやサッカーなどのスポーツでも金銭を賭けられるように条例を定める。これにより、それまでスポーツに興味のなかった「ギャンブル好きな40～50代」の層のスポーツへの関心を獲得でき、スポーツに関わる人が増えることで、行列が行列を呼ぶように更なるスポーツ人口の増加が見込まれる。それに比例してスポーツによる経済効果も大きくなり、市に入る地方税も多くなる。そこから新たなスポーツ選手を育成するべくスポーツ少年を育成する施設を造るお金を出すことで、スポーツを「する」側の人口をも増やすことができる。</p>
<p>普段の学校生活の中に積極的にスポーツ大会を取り入れる。テレビなどの媒体で大々的にイベントを紹介して大規模なイベントをする。それを毎年行っていくことでイメージが変わって、スポーツに対する興味が湧く人が多くなっていくはず。</p>
<p>小学校などでプロの選手を呼ぶなどして体験する。スポーツをすることによって得られる健康効果などを発信する。 地域のスポーツクラブを設立したり、ランニングコースを整備して走りやすくする。ポスターなどでプロの大会などを予告しておく。</p>
<p>地域で運動会を開いたり、プロサッカーリーグのチームと協力して地元の人はプロサッカーリーグの試合を安く見られるようにしたり、地域や学校でプロサッカーリーグのチームと交流して子どもたちにスポーツのおもしろさを伝えたりする。</p>
<p>もっといい体育教師を育てて、学校での体育やスポーツ、動く事の楽しさを感じてもらおう。また、市でスポーツをする体験ができるような時間を取る。そして大きい広場などを作り、スポーツのコンテストなどを年に一回等の期間でやる。大人にも楽しめるように体験をもっと多くつくる。</p>
<p>有名人をスポーツ試合の前に何か演出をやらして、そのままスポーツを見せて、それに足して無料化する。</p>
<p>もっと身近にスポーツをすることができる場所を作ることで、子供が積極的に参加できるようにする。 大規模な交流会、スポーツイベントを開催し、多くの人々がスポーツにふれることができるようにする。</p>
<p>スポーツに関するイベントを開催し、市民がスポーツをすることができる場を作る。 オリンピックなどに出ている選手に協力してもらい、スポーツに興味を持てるようにする。 スポーツ観戦の価格を少し抑え、スポーツ観戦に手軽に行けるようにする。</p>
<p>市民の人々がスポーツを「する」「みる」ようにするには、市民の人々にスポーツに興味をもたせるように、もっとスポーツの試合や競技などを身近な所で行い、その行事についてCM等でみんなに気づくようにし、もっとスポーツに興味をもたせるようにする。</p>
<p>道路整備など。公園の設備の強化。公園で使える遊具などを増やし子どもから大人まで過ごせる場所を作る。</p>
<p>スポーツを「する」場所を作るうえで大事なものは環境だと思う。なぜならスポーツはその人のテクニック・コンディションであると僕はテニス部に所属していて感じた。だから、屋根が必要だと考える。 また、スポーツを「みる」うえで大事なことはその状況を理解することだ。だから、丁度よいスピーカーの音量大画面のテレビが必要だと考える。</p>
<p>学校の授業にスポーツ選手と関わる機会をつくる。スポーツを身近なものにするためにCMやテレビ番組を増やす。スポーツのルールを市民にも分かりやすいように説明するような機会を設ける。</p>
<p>スポーツを観覧するための立派な施設を造る。チケット代を安くする。市民にスポーツ観戦するようポスターを貼るなり促す。</p>
<p>スポーツの体験ができる場所を作る。スポーツの大会のポスターを作る。オンラインのスポーツゲームをたくさん出す。 スポーツの広告を作る。さいたま市でマラソン大会を開催する。スポーツの大会を中継で放送する。</p>
<p>スポーツについてもっとたくさんの人に知ってもらえるようにイベントなどを開く。スポーツにもっと触れ合えるように体験型のイベントを定期的に行う。 大規模なスポーツのイベントを行い、スポーツを見るきっかけを作る。市民でスポーツに関する大会を行い、興味をもってもらおう。</p>
<p>男子学生だけのスポーツクラブではなく、女性や高齢の人達でも気軽に参加できて楽しめるようなクラブをつくる。 また、スポーツに興味があくように体育でスポーツが苦手でも楽しめるように工夫する。</p>
<p>色々なスポーツに簡単に体験できる場所をつくる必要。そうすれば、オリンピックなどをテレビで見るときに、体験しているので選手の凄さが分かったりするから。</p>

スポーツの試合を無料化する。さいたま市のスポーツを象徴となるキャラクターを作り、ショーの時間などにスポーツの魅力を伝えること。
インターネットで広める。現代は新聞などでは響かないため。あとは、せんきよの様に宣伝する。高齢者などには新聞でもいいと思う。
小学校でスポーツ選手による授業を受けることができるようにすると良いと思います。
プロの選手たちによる講習や体験会などを開いたり、試合や練習中の風景などを無料で公開して、スポーツ経験者もこれから始めようと思ってる人にも触れ合ってもらえる機会を増やしたり、市や地区で開催する運動会なども開いた方がいいと思った。
スタジアムなどの入場料を安くする。自治会などで、スポーツのイベントを開く。 学校の授業などでスポーツの説明をしたり、スポーツを実際に行ったりする。公園を増やして、運動を活発化させる。
遊具が少ない公園でのボール使用の許可。
皆が使える市民体育館を増やすといいと思う。
学校で行うスポーツに関するイベントを増やして、スポーツをまず好きになってもらい、スポーツが苦手な人でも参加できるようなみんなが楽しめるイベントを開催してもらう。
各スポーツ事の大会を増やすのが良いと思う。スポーツを始めるきっかけとして、兄弟がやっている、友達がやっているは大きいと思う。だから大会を増やし、活躍の場を増やすことでスポーツへの憧れや大会の雰囲気に取り込まれてスポーツを「する」「みる」人が増えるかもしれない。例えばさいたま市のチームだけで行くさいたま市杯とか。
市民体育館を作る。
スポーツをするごとに景品などを用意したり、スポーツチームのイベントや、コラボを増やしたりすること。グッズも増やす。
ランニングをできるように公園を増やしたり、大会を多く開いたら良いと思う。
みたらポイントが貯まり、何か景品がもらえるようにする。
色んなスポーツを体験できて、観戦もみんなのできるような施設をつくる。
スポーツをするためには、様々なスポーツクラブをつくり、学校などでスポーツ活動をうながすイベントなども開くことを提案します。また、スポーツをみるためには、様々な大会の様子などをネット上で配信したり、それを宣伝したりしたら良いと思います。
スポーツをすることの楽しさや大切さなどについてまとめたポスターを作成し、市民の人々に渡し、学校や市民館などの公共施設で子どもからお年寄りまで誰でも参加できるスポーツ大会を開催したり、自分にとって気になるスポーツの動画を観れる施設を作る。
各地域にいくつかのスポーツ施設や球技などができる公園を建設したり、観戦できるスポーツジムをたくさん建設すること、スポーツ推奨のポスターを各地に張ったりすることで意欲的にスポーツへ取り組むことができる。
積極的に大会を開くようにし、上位の人には、少しの賞金やほうしゅうを設けることで、それを取りたいや大会で勝ちたいと感じる人が出てきて、それを実現させるために必死に運動する人が増えるため、このことが良いと思う。
スポーツをすることができる施設をつくって、みんなが楽しめるようにする。そこでイベントなどを開催したら、見に来る人もいるかもしれない。
公園や街路を散歩、ランニング用に整備して、歩いた分だけポイントが付与されるようにすると良いと思う。
体験会を開いて、地域の交流を深める。
無料でスポーツスクールをやる。市民の有志からボランティアをしてコーチを努めてもらう。スポーツの種目は、市が決めていただきたいです。
スポーツ体験教室を沢山かいさいして、チラシを学校などで配る。
スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどでポスターをはる。
休日にさいたまの大きい公園や体育館でスポーツをするイベントを行うこと。
さいたまに1つだけでも強いスポーツをつくる。
そもそも、スポーツに関心がない人も多いため、関心を持たせる機会をつくる必要があると思う。
1、大会の数を増やして欲しい→他の学校の技術を見て学ぶことができたり、自分自身の技術もあがるから。また、他の学校のレギュラーでない人のすごし方がいい所を見て学べるから。 2、公式戦だけでなく、非公式戦を特に増やしてほしい。→大きな大会に向け、本番の環境に似た大会できんちょうする事をならすことができ、本番の大会で実力以上のプレーができるかもしれないから。
スポーツの良さや魅力をもっとアピールする。ポスターをもっと設置する。
スポーツにもっと興味をもって積極的に活動すること→町にもっとスポーツに関する紙をはって興味をもってもらおう。

さいたま市のみなさんの運動にたいしての意欲をあげるためには、市全体で公園などに新しい遊具を増やしたり、チラシなどでスポーツをしょうれいするだけでなく、もっといろいろな方法でスポーツの良さをPRすると思う。また、もう少しスポーツをする施設を増やしたほうがいいと思う。
私は、体育館をさらに拡張することを有効であると、考えます。それにより、スポーツをする人、すなわちスポーツに興味をもつ人が増えて、スポーツ観戦の観客もふえ、経済が回ると考えます。
新しいジムや公園、スポーツを見るためのスタジアムなどを作って、市民が様々なスポーツをできるようにする。
「スポーツをしよう」というポスターを作ったり、地域でスポーツへの呼びかけをしてスポーツ週間を作る。
スポーツのおもしろさを知ってもらうこと。
スポーツの印象をもっと強くする。
スポーツイベントの実施。
スポーツイベントの実施。
体育館を貸りる際にすでに満室のことがあるため使える体育館をふやすことや支援を多くしてもらおう。さらにもう少しできるなら予約をとるうえでの手順をスムーズに会員でなくともできるようにしてほしい。
まず、スポーツを楽しいと思ってもらい、「する」も「みる」も楽しいということをわかってもらう。学校でスポーツをする時間、見る時間をつくってもらい、いやでもスポーツに触れる時間をつくる。
テレビでもっとスポーツの試合などの放送をしたり、やったことのないようなスポーツなどの体験会などを開くことが必要だと思う。また、プロのスポーツ選手に会ったりする機会を増やすことが必要だと思う。
市内に多種のスポーツができる大きめの公園を作る。そのスポーツの備品は貸し出せるようにする。
スポーツの体験会を開いてスポーツの楽しさを知ってもらう。自由に出入りできるスタジアムを作っている人々に試合を見てもらえるようにする。
授業の中でサッカーの試合を観る。
さらに多くの運動施設を増やし、学割の告知等をする。
埼玉でやるスポーツの試合を安くしたり無料でみれるようにする。大きい駅でスポーツ体験教室をひらく。
気軽に行けるスポーツしせつを建てたり、地域ごとに様々なスポーツ体験会などをしたらいいと思う。
スポーツを「する」「みる」ことをすすめるポスターなどを、学校の生徒などがつくり、さいたま市に掲示する。
市民プールなど楽しく運動ができる施設を増やすと休日に行く人などが増えると思う。また散歩コースなどを作るのもいいと思う。
スポーツの方々に学校に来ていただいてみんなの前で講演をしたり、交流して、いろんなスポーツについて知ることが必要。
さいたま市の人々が気軽にできるようなスポーツを体験できる企画をつくる。スポーツをする大型施設をつくる。
さいたまだけの大会をひらきスポーツに対しての関心を少しでも高めること。スポーツをやるとお菓子や景品がもらえるようなイベントをひらく。
みんなが気軽に参加できるようなきかくを開きする。
そもそもスポーツをあまり見たことがない、したことがない人が一定数いると思うので、学生にスポーツの関心を持ってもらうために、学校行事でスポーツをみたり、体験したりする。
市内の運動クラブみたいなのをもっとつくって費用を安くすればいいと思います。また子どもたちに運動する機会をあたえ、好きな運動を見つけたりしたほうがいいと思う。まわりにポスターをはり2次元コードをよみこむしあい観せんの割引券をゲットできるようにすればいいと思う。
防災訓練や路上ライブのように、公共の場で、スポーツ（サッカーやバスケットなど）が体験できる施設や、建物を建てて、子供から大人まで、自由に利用できるようにものを造る。
スポーツをする施設を増やしたら良いと思う、（例えば体育館、テニスコート）そうすれば、すこし時間余ってるしそこで運動でもしようかなと思う人が増えると思う、あとはどの時間でも運動ができるように24時間開放しておくのもよいと思う。
税金で、広い公園をつくり高いネットをまわりにはって、ボールなどをつかえるようにする。地区の大会などをどこでやるかなど、細かいことをかいたプリントを市民にくばり、スポーツの試合などを見やすくする。
色々なスポーツを体験する機会を作る。特に、アーチェリーやアイスホッケー等は実際にやってみないと分からないものだと思うため。
市民の皆がスポーツをすることができるような施設があると使いたいと思います。なぜなら今のさいたま市にはいろんなビルやマンションが次々と建っていて、スポーツをする場所をかく保しにくくなっているため、スポーツをするための施設を造ればいいと思いました。
普段体験できないようなめずらしいスポーツや他の国の伝統的なスポーツなどの体験を行い、スポーツの楽しさを知ってもらったり、スポーツに興味を持ってもらう。

さいたまスーパーアリーナでの試合の時などに無料席をちゅうせんで当たるようにしてスポーツへの関心を高めること。
日本代表の選手を小学校に呼び、小学生たちに、スポーツの楽しさを知ってもらうことが必要だと思う。
スポーツを実さいにやっているところを見せて、スポーツのおもしろさを教えることが必要だと思います。
市民が気軽に使えるスポーツしせつをたくさん作ること。
アミューズメント施設などのスポーツしせつの近くに、スポーツ観戦しせつを作る。理由アミューズメント施設に行く⇒スポーツが好き⇒スポーツが好きの人が立ち寄ってくれる⇒スポーツが見れる。 おわり
スポーツのおもしろさや楽しさをみんなに知ってもらうために、スポーツに関するイベントなどを行い、普段運動をあまりしない人にもスポーツっておもしろいなと思ってもらえるようにすること。また多くの人とそのイベントに参加できるようにSNSなどでその情報を拡散すること。
街の色々なところに市民らが楽しくスポーツをやっている写真・映像をおいて、自らがやりたくなるようにする。若者が使うようなSNSでの広告でスポーツしているところをのせる。
小学校や中学校、高校にスポーツ観戦のチラシを配ったり公式ホームページなどで宣伝を試みる。そして子供も遊べるような所でスポーツイベントを開くことが必要だと思います。
どこかの学校の体育館やさいたまスーパーアリーナでスポーツ体験などを毎月行う。毎月違うスポーツにする。
さいたまスーパーアリーナで県が定期的にスポーツイベントをかいさいする。
もっと税金を使ってスタジアムをつくったり、給付金をだすことで、スポーツの習いごとができるよう、お金の余ゆうをもたせる。
親子ともに参加できるスポーツ大会みたいなのを開いて、入賞者が学校でひょうしょうされるようにする。
スポーツを観戦できるとこや、アミューズメント施設等の動けるしせつをつくる。そしてこのしせつをきれいに保てるように掃除を日々のことにすることが必要だと思う。
もっと学校の授業でやるスポーツを増やす。スポーツの体験会を開いたり、試合の宣伝をしたりする。
いろいろなスポーツを体験できるイベントなどをつくること。
有名なスポーツ選手を呼びよせてスポーツ教室などを行いスポーツに興味をもってもらう。
スポーツを観戦するためだけの施設を作り、そこで飲食もできるようにする。大画面でスポーツを映す。また、近くに色々なスポーツができる場所の近くに作る。
大宮はサッカーが盛えているので、サッカーの選手が小学校へ行って一緒にサッカーをしたり教えたりする行事を作る。
学校全体で試合を見に行く日を作ったりすれば、スポーツを「みる」とか「する」きっかけになると思う。
好きなスポーツがある人達を呼んでお互いのスポーツの良さなど語り合い交流する。
様々な人などが使える体育館等を作り、もっと競技をできる、「みる」環境をととのえる必要があると思います。
誰でも参加しやすい小規模の大会などを参加する。
市民たちのための大きい運動場をもうけたり、定期的にさいたまスーパーアリーナを開けて運動できるようにする。
スポーツの試合を見に来た小さい子を対象に、玩具などを配る。
スポーツイベントを開催して、テレビなどで中継する。小さい子でもできるようなかんたんなスポーツイベント・大会など行う。
スポーツが大会を実施して、色々な人が参加できるようにして勝ったチームには景品が与えられるような行事をすることが必要だと思います。そうすれば分けられたチームの人々どうしてコミュニケーションをとって協力して運動することの大切さがたくさんの人に伝わるのかなと思います。
地域のスポーツチームの試合に市内の小中学生を招待して、スポーツ観戦の楽しさを知ってもらう。そのチームやそのスポーツのファンになるきっかけや、新しくスポーツを始めるきっかけになると考えた。
今まで通り、プロのチームの体験会等を行ったり、カバディやモルックなど、初めてやる人でも楽しめるスポーツをできるイベント等を行うことができると思います。他にも、貸し出すことのできるテニスコート、グラウンドなどを運営することで、より身近にスポーツを感じることができるようになると思います。
大宮公園等でのだれでも参加できるスポーツイベントの実施（体を気軽に動かせる）。
有名な選手とコラボする。町をスポーツ選手に関連するもので彩る。

<p>学校で体育の授業としてスポーツのルールを教える。児童がルールを理解することでスポーツへの興味が深まるのと同時に、観戦することも楽しくなると思います。また、地域でチームをつくり、地域全体でスポーツを活性化させることも必要だと思います。</p>
<p>「する」イベントなどでは、自分の知らない人とスポーツをすることになり、あまり楽しめない。よって、広い施設や公園を無料で貸し出し、友達や家族で楽しむようにする。「みる」…様々なスポーツに触れる機会がほしいので、学校などで動画を見るときに、また、その動画を見ることでスポーツを「する」方にも興味が湧くのではないかなと思う。</p>
<p>ある期間のみ、市民向けの公民館の無償開放を年齢に関係なく行う。そこでは卓球やドッチボール、サッカー、鬼ごっこをフレンドリーに行えるようにする。また、地元生まれのスポーツ選手を呼び寄せて交流会を開く。高齢者や障害者向けのやさしい運動もあると良いです。</p>
<p>夏にはプール、冬にはマラソン大会など地域の人で参加できる大会を作って、そこを地域交流の場とする。そのイベントに埼玉出身のスポーツ選手を呼んで、話題を呼ぶのもいいかもしれない。また、スポーツに関心ある人だけでなく、スポーツに関心のない人にも参加してもらえるように、大会に出場した時にしかもらえない懸賞を作る。</p>
<p>さいたま市内の学校が、校外学習としてプロスポーツチームの試合を見に行くことが必要だと思います。スポーツを見て、児童や生徒がスポーツに興味をもつきっかけとなるかもしれないからです。</p>
<p>体験を気軽にできるように沢山イベントを開催すると良いと思う。触れ合う機会を増やす。大会などを積極的に宣伝して、認知してもらえるようにする。</p>
<p>さいたまスーパーアリーナなどへのアクセスの効率化を進め、スポーツを観戦しやすくし、招待プロジェクトなどもすることでスポーツに興味が無かった人でもスポーツを楽しんでもらう。また、公園はあっても球技ができないところがほとんどなので、安全性を確保した上で子供達でもスポーツをしやすい環境を増やす。</p>
<p>スポーツをする場所を作る。公立の学校の体育館などの開放、またはその周知をする。その地域の人でなくても使えるようにする。また、自治体で練習会を開催する。運動会は少し参加のハードルが高いと思う。</p>
<p>小学校の時にプロのサッカー選手が学校に来てスポーツをしながら教えてくれるという授業が1日だけあったのでそういった取り組みをサッカー以外でもやったり、日数を増やしたりすればスポーツをする子どもも増えると思います。地域でやりたい人を集めるよりは学校に行ったほうが参加する人数は多くなると思います。</p>
<p>学校の行事の1つとしてさいたまスーパーアリーナに無料で招待をして、何かスポーツを観せんとさせてあげたり、さいたまスタジアム2002などでは生徒たちに無料で選手たちから教えてもらえる講座を受けさせてあげる必要があると考えます。1度やってみて興味を持ってもらえたら、それをきっかけにスポーツを始める人もいそうだからです。</p>
<p>ボール遊びが禁止されている公園が多すぎるので、ボール遊びができる公園を増やす。バスケットボールやサッカーのコートを設置する。与野本町駅近くのスタジアム計画を早急に行う。学校でスポーツに関する行事やイベントを行う。</p>
<p>部活動や市のスポーツ団体の大会をもっと積極的に開く。室内型のスポーツしせつを増やす。</p>
<p>私の父の実家の近くの施設には、公園やバスケのコートやテニスコートがあり、スポーツ用品やテニスコートの貸出の受付がある倉庫もあり、テニスコートは有料ですが、その他は無料です。この施設ではボールの使用を禁止するなどの制限もないためスポーツを「する」ことができ、誰でも出入りが可能なので「みる」こともしやすいと思います。</p>
<p>スポーツが気軽に出来る場所を作りたいと思う。普段なじみのないスポーツに触れたり、やってみたいというスポーツに触れたりすることで、スポーツに対する意欲がわき、色々なことに挑戦することができると思ったから。公園とか複合施設でそのようなフェスティバルを行ってみるのも良いと思う。</p>
<p>埼玉のプロサッカーチームやプロ野球チームなどがもっと活躍する。無理なく通える範囲にジムなどを設置する。スポーツに関するイベントをもっと手軽に参加できるようにする（学校でHRの時に軽く話すなど）。</p>
<p>学校の授業で積極的にスポーツを取り入れたり、給食の時間にスポーツ中継を映したりする。また、市内にスピーカーを設置し、スポーツラジオを流したりする。後は公園などで定期的に何かしらのスポーツの試合をするとよいと思う。</p>
<p>さいたま市内で小さなスポーツ大会を開くこと。市の体育館やグラウンドを利用すれば、盛り上がるはずだ。</p>
<p>私は、目的達成のために夏休みなどの長期休暇などに家族で楽しめるイベントを開きたいことが、必要だと思います。例えば夏休みに子どもの遊び場になるようなふん水広場を駅前に設置したり、夏にできるプールなどの遊び、スポーツをよりたくさんの方が体験できるようにすることで人々のスポーツへの興味・関心を高めることができると考えます。</p>
<p>スポーツをしたくても実際に用具を買おうとするととてもお金がかかってしまい、そのせいであきらめてしまう人がいると思うので、市内のスポーツ用品店で買いものをする時に市民に補助金を出す。もしくはスポーツができる公園、しせつの無料開放、およびその場所でのスポーツ用具の無料貸し出しなどをしていくべきだと思う。スポーツを見るために市内のサッカーチーム等を応援する企画をたててみるのもいいかもしれない。</p>
<p>スポーツができる無料の施設を増やしたり、広くしたりする。またさいたまが何かの大会の開き地になれるようにする。</p>
<p>公園をもっとたくさんつくる。広告をつくったり、ポスターをはる。様々なスポーツができる場所をつくる。クラブチームの活動を大きくする（下部組織や体験）。</p>
<p>市内のスポーツセンターなどでスポーツに関連する大規模なイベントを実施する。</p>
<p>スポーツを「する」「みる」ためには、やはり興味や関心がないといけないと思う。その為には学校の授業などで様々なスポーツに触れるプログラム（体験教室や、そのポスターを掲示するなど）を入れると、関心が湧いてそのスポーツに関わる人も出てくると思う。</p>
<p>テレビでサッカーや野球などの試合をBSやCSではなく地上デジタルで放送するようにするのはどうか。（特にプロサッカーやプロ野球）</p>
<p>そもそも体を動かすのが苦手な人や持病で動かせない人もいるのでそのような人たちにも興味を持ってもらえるようなPR活動や、様々な境遇の人たちが参加できるイベントを企画したら良いと思う。地元で活動しているスポーツチームとの交流。</p>
<p>さいたまスーパーアリーナなどでもっと定期的にスポーツイベントを行う。その時の入場料を安くしたり、無くしたりする。また、プロサッカーチームと協力して、サッカー教室をひらいたりする。</p>
<p>スポーツをしやすい環境をつくる。たとえば、周りを柵でかこんでボールで遊べる公園や施設を作るべき。また子どもたちが楽しく学べる習い事の施設も増やすと良い。</p>
<p>野球：プロ野球をもっと快適に見れるようにする。鉄道で行きやすい大宮の近くに涼しいドーム球場を建設した方がよいと思う。</p>

飲料系の会社と協力をして、〇〇本飲んだらキャンペーンにエントリーできるなど、消費者がお得と感じるような参加型のキャンペーンをしていくべきだと思います。
テレビで積極的に中継する。他には、野球やサッカーなどのボール遊びなどが自由にできる公園をつくる。スポーツの楽しさを発信する。
もっと多くの公園を市内の公共交通機関を利用しやすい地域に作ればいいと思います。また、荒川の河川敷にバスケットコートなどをつくるといいと思います。
定期的に市民全員が参加できる大会を開く。授業で特別講師を呼ぶ。
無料招待を増やす。
ボールなどを使えるような公園を多くする。バスケットコートをつくる。体育館を設立させる。公園の禁止事項を減らし様々な人、場面で使えるようにする。
スポーツに親近感を持たせる。ユーモアのある自己紹介。スポーツに行きやすくする（見るハードルを下げる）。専門用語ブック作る。スゴイ技リストを作る（レベルつけるとか）。
スポーツを観戦した後に体験できるなどいつでもスポーツできる場所をふやす。
子どもたちが安心して使えるような公園、広場を整備する。子どもがのびのびと体を動かせる空間をつくるとよい。子どもたちの運動量が減っているのには、自由に運動できる場所が無くなっているからである。背景には、公園自体が消えてしまって子どもが使えなくなっている事実がある。よって、市は子どもが自由に運動できるような空間を整備するべきだ。
さいたま市長が、マラソンでさいたま市を一周して、スポーツの大切さを、市内外にアピールしてもらう。芝川の県道255号足立さいたま自転車道線「芝川サイクリングロード」を、八丁橋～大宮公園を舗装して、自転車でさいたま市内を安全に縦断できるようにすることによって、日常から運動できるようにする。
バスケ・サッカー・テニスなどのコートをもっと積極的にふやす。
小学校や中学校に様々なスポーツを体験できる機会を市として提供し、メジャーなスポーツから、あまり知られていないスポーツまで幅広く知ってもらうことが必要だと思います。
スポーツセンターを増設する。
マスコットキャラクターや、アニメのキャラクター等とコラボして、新たにイベントを行う等、スポーツに興味が無い人々を「キャラクターとのコラボ」という別の視点から引き寄せる。
スポーツをどれくらいやったかを記録できる紙を各家庭に配り、月1で回収し、月終わりに1か月間の運動量の平均を発表する。
公園での禁止事を減らす。(ボール等)施設の予約システムを簡単にする。
テニスコートや体育館などを増やして、市民が手軽にやりたいスポーツをできる環境をつくるべきだと思います。スポーツが気になってやりたくてもすぐできないことが多いのでそのような場は増やしたら良いと思う。また、子どもたちがスポーツに触れられるように体験ができる場所を開放したりしたら興味を持っている人が増えるのではないかと思います。
市民にスポーツに興味をもたせる。
さいたま市のスポーツチームに所属している選手の人やさいたま市生まれのスポーツ選手と協力をし、地域のよさをひろめられるイベントを開きのこと。
スポーツの行事などを増やす。行事がんばった人などに景品をあげる。大きな試合を近くで行う。
アリーナな施設を使って、世界中のスポーツを出来るようにする。学校の授業の一環でスポーツチームの人が訪れて実際にそのスポーツをしたり教えてもらったりする機会を作る。またスポーツを通して得られるものがあるということを動画を通してや体験談を通して説明する。
スポーツにもっと興味をもってもらう必要がある。無料のスポーツ体験イベントを増やす。イベントは忙しい中学生、高校生も参加できるようにいろいろな学校でやる。
公共体育館のような気がるに市民が訪れるような施設をもうけ、いつでも運動できるようにする。週何回か、水泳やダンス、他のスポーツ教室を開き、スポーツにもっと興味をもたす。年に何回か市民の運動会を開き、積極的にスポーツと関わる機会を増やす。
公園のゆうぐを廃止せずに新しいものを増やす。子ども用だけでなく大人もつかえるようなゆうぐがいいと思う。公園を屋内でもつくるべき。←最近はおつかいから。自どうはんばい、もっとやすくしてほしい。公園の自動はんばい高すぎてこどもはかえない。熱中症になる。
夏祭りなどをもっと増やし大規模なものにし、その中に様々な年代の人が参加できるようにスポーツを組みこむ。よって市民同士のつながりもふえる。↓景品をかきごおりなどにする。
体育館をつくりまくる。
施設をつくる。イベントをする。みんなだれでも使えるスポーツ施設をつくる。
スポーツをできる土地を増やすこと。体育の授業を増やすこと。体育の競技レパトリーを増やすこと。親子で参加できるイベントを増やすこと。「さいたま市みんなのアプリ」でスポーツをもっと宣伝すること。
そもそもスポーツのルールを知らない、という人もいると思うので、やはりスポーツにふれあう機会を設けて少しでも興味をもつ人が増えたらいいなと思います。
公園を増設する。ボール遊びをOKにする遊具を増やす。

学校の体育の授業で行うスポーツをふやす。体験会などを行う。
さいたまスーパーアリーナ、大宮市民球場などスポーツを見る場所は豊富にあると思うが、さいたまスーパーアリーナ以外は認知度が低いと思う。そこでプロ野球の公式戦をもっと増やすべきだと考える。さしあたって浦和・大宮のさいたま市中心部からも球場に行きやすい環境をととのえることも大切である。
公園、学校の運動施設を一般開放する。屋内外の無料、低料金の運動スペースを増やす。誰でも参加できるスポーツイベントや教室。
どこでなにかできるのかなどの情報がいきわたってないので、イベントの情報をハッキリする。様々なスポーツ(マイナーなもの)など色々なものを取り入れてみる。
学校でスポーツについて知ったり、体験する機会を作るといいと思う。また、地元の大会などに市民を招待する。
多くの人が憧れるような選手を地域に広め、スポーツに興味を持たせる。早くからスポーツの経験ができるように、小学生を対象としたクラブチームなどを増やす。スポーツを見るためのアリーナなどを開設する。
定期的に試合のチケットを市民に配布する。
もっと体験会などを増やすべきだと思います。またツアーのような形式で試合を観る→体験した人で試合など行くともっと楽しいと考えました。
学校行事でスポーツ観戦をする日をつくる。そうすれば、興味のなかったものに触れるきっかけが生まれると思う。実際自分も小学2年生の時、親戚に連れられて野球観戦をしてから野球が好きになったから。
小学校などスポーツの団体が訪れて、子どもたちにスポーツにふれる機会をつくる。
スポーツに日常的にふれる環境を作るためにコートを設置したり公園でボールを使用することを許可したりする。また授業でスポーツチームとの交流活動を行う。学校行事としてスポーツ観戦を行う。
体育館をつくる。
スポーツができる施設をもっと増やす必要がある。スポーツをみれるテレビを駅などに設置する。
運動施設を増やす。
さいたまの強いプロチームの体験会を開いて子供の興味をひきつけ、さらに、大きい大会を開いて、そこで、祭りの様に屋台などを開くことによって、より多くの人を引きつける。さらに、学生の部活をもっと充実できるように補助金を出せばよいと思う。そうすることによってみんな、スポーツに興味持ち、見たり、したりする人が増えると思う。
スポーツの体験会を行う。運動場など貸出料金を無料にする。スポーツの選手をを学校に呼ぶ。
プロサッカーチームが、体験教室を開けばいいと思う。プロ野球チームの試合をもっと盛り上げる。
スポーツ大会の開催などをする。大人だけではなく、子供や高齢者なども参加できるイベントなどを開催する。スポーツ施設などの設備を整える。市内の小中学校にスポーツ選手を呼んで講演会を開いてもらう。
スポーツを「する」機会を増やすための体験イベントを行ったり、公園にテニスコートなどボールを使うスポーツのための場所を用意することで、市民がスポーツすることができると思う。また、体験イベントでマイナーなスポーツを行うことで、他では中々できないからと興味をもって参加してくれる人が増えるかもしれない。「みる」に関しては、大宮などのスポーツチームの「地元のファン」になってもらうのが良いと思う。「地元のファン」を増やすためにはチームの地元での知名度をあげることが大切なので、市内のイベントゲスト参加してもらうのはどうだろうか？
今の子どもたちに、スポーツの素晴らしさを知ってもらえばよい。なので週5体育。また最近の運動会、体育祭は安全を考えてなのか分からないが、率直に言ってつまらない。暑いだけ…。なのでもっとパワフルな競技を増やし、運動って面白いんだ。楽しいんだって子供達に思わせる。
グラウンドの整備。さいたま市の住民は年に1回サッカーかんせんを無料にするなど。
暑い。学校に最低5個はスプリンクラーを置くしかない。
運動に力を入れている他地域との交流をふやす。
さいたまのチームがワールドカップに進出できるよう、県が援助する(人材抜擢、招待)⇒国民(さいたま市民)が 狂熱化⇒著名になる。経済効果10%。埼玉の印象10%。
親子や兄弟でできるスポーツきかくをつくって参加してもらう。有名人を呼んで鬼ごっこで子どもも参加しやすいようにする。
けっこう年がいっている人々は勝手に運動してくれるので、専用のスマホアプリをつくって、市内にある運動スポットにある2次元コードを読み込むと「さいこイン」や「たまボン」がもらえることができるようにすると思う。
スポーツを「する」「みる」をしてもらうためにはまずスポーツに接する機会を増やすことが重要であるためプロスポーツ選手を呼ぶことがいいと思う。
世界1人気のスポーツであるサッカーを発展させるのがよいと思います。次に、埼玉の浦和区などはサッカーの強豪校の集まりなので、サッカーのイベントなどを開催すれば、サッカー好きな人や上手い人、もしかしたら、ゲストでプロを呼べば、素晴らしいイベントになると思います。
ドッジボール大会などいろんな人ができるスポーツ大会を開催してスポーツのハードルを下げて身近なものにする。プロのスポーツの試合をさいたまで開催する。
参加したらクーポンをあげるなど、副賞を用意する。子供(4~5歳)連れを狙う。男子はサッカー・野球・水泳・バスケ、女子は水泳・バレーボール・テニスなどなど。

プロ野球観戦の義務化。そうすることで、みんなファンに。一度見てみることで野球への興味も増え見続ける。
施設などでスポーツのイベントを開催し、そのイベントに参加した人はさいたまで行われる何かのスポーツを無料で見るができる得典をつける。(これならスポーツを「する」「みる」の両方を実現できる)さいたま出身のスポーツ選手をイベントに呼んで、参加人数を増やす。
市民館などを作ってどこにでもあるようなスポーツができるだけでなく、アイススケートなどのどこにでもないようなスポーツができる場所をつくる。
ドームをつくる。
有名な地元に関わりあるスポーツチームが特別レッスンをする。
スポーツの行事を増やす。
大会とか地域イベントをひらく。
体育のじゅぎょうをたのしくする。
市民にもっとスポーツの楽しさを知ってもらう。テレビ放送などを増やし、実際に見に来てもらう人を増やすことができる！
多くの人がさいたま市のスポーツについて興味をもつためには、やっぱりSNSを使った方が良いと思う。SNSを利用して、話題になることで、そこに行ってみようと思ってくれる人が、増えると考える。話題になる方法として、ただ楽しそうな写真で宣伝ではなく、少し工夫をした、これまで話題になった動画やポストを参考にしてみたらどうか。
スポーツシップを増やす。(特に浦和)昼だけでなく、夜も運動をする。サッカー以外の競技で優勝するマイナーなスポーツの施設が少なすぎる。宿泊施設を増やす(特に大宮)。
ネットやSNSを使い、広報する。面白いゲームをつくる。公園設置。
さいたま市出身のアスリートをボランティアで呼んで演説会をする。
スポーツ新聞を作って、毎週や毎月まちのあらゆるところに貼るとよいと思います。
スポーツの体験をさせるような取り組みがあるのは知っているがいろいろな人にそれを知ってもらうために、ポスターの掲示、ホームページで知ってもらう、SNSでの発信などをすると良いと思う。 また、見てもらうために、イベントを今よりも多く開きたいと思う。
公園の改善。昔は少しキケンではあったが今よりも禁止されていることがなく、のびのびと遊べた。ボール禁止、楽しいのはなくなり、平たんで、そんな公園で何をして遊ぶのかと思います。
バスケットをする場所が少なく、家でゴールを買って練習しても「騒がしい」と苦情を言われてしまうということが起きているので、借りれる体育館や公園にバスケットボールコートをより多く設置してほしいと思います。 あと体育館から駅までの道が遠いところにバスを通してほしいです。
日時や、なにをするかを広める必要がある。掲示板にはるだけでは、学生や、サラリーマンなど見ない(立ち止まらない)ため。
有名なスポーツ選手をよんで、イベント開催すれば人は集まると思います。
学校のプログラムとしてスポーツ関連のことをもっと取り入れる。
プロサッカーチームなどのスポーツチームをもっと強くする。
スポーツができる(球技など)公園や専用の設備がある場所を作り、市民割引や無料にすれば利用数も増える。
さいたまスタジアムなど、スポーツをする施設に行きやすいように交通を整備する。スポーツをしやすいようにスポーツをする施設を増やす。
地域のスポーツチームと連携して子どもから大人までプロの技を体験できるイベントを公園などでするのがいいと思いました。そうすることでもっと地域のスポーツチームの応援も活発になると思います。
その市で有名なスポーツや、スポーツ選手を生み出すこと。また、スポーツ選手などと連携をとり、地域の住民にスポーツの体験ができる制度を設けること。
スポーツができる無料の施設を作り市民の皆さんにそこをつかってもらう。夏、外が暑くてもつかえる室内の施設を作る。
スポーツ施設を増やす。
全スポーツ可能な公園をつくる(それをチラシで市民に知らせる)。
テレビとかでみるような有名な選手を月イチで呼ぶ。テレビに映るような有名な選手を県から輩出する。スポーツを習う環境を整える。
スポーツをする。

<p>身近にスポーツが出来る施設を建てた方がいと思います。例えば、体育館や運動広場、プールなどです。このような施設を置くことによって年齢関係なく市民のみんなが気軽にスポーツを楽しむことができます。場所も駅などの近くにおいたら利用者も増えるかもしれません。</p>
<p>公民館や市内の公園などに市民を集めてラジオ体操を行う（ヨガなどのエクササイズも）。公園でボールの使用ができるように設備から管理する。</p>
<p>地域の中学校が一体となって1ヶ月に一回、市内マラソンを実施してみたり、日本で活やくしているスポーツ選手の出ている大会を見学したりすることが必要。</p>
<p>定期的に市で親子で参加できるスポーツ大会などを開催したり、有名なスポーツ選手などに来てもらい、市民にスポーツの楽しさをしてもらう。</p>
<p>金</p>
<p>あまりいられていなかったり、実際に見ることが少ないスポーツをメインに市民が参加できる体験型スポーツを月1くらいの頻度で行ってみること。</p>
<p>アクセスの良い所に施設を設置して、「みる」機会をふやす。チケットを安くしたり、有名な所とコラボをしたりすれば良いと思う。インターネットで試合を見れるようにすればよいと思う。家で気軽にスポーツを観戦できるようにすればよいと思う。</p>
<p>ジムやスポーツができる所を増やす。</p>
<p>クラブチームの参加率を高めるためにポスター掲示をする。</p>
<p>プロの選手が学校に来てくれるといい。イベントだと参加人数がわからないけど、学校ならたくさん参加する。1人で行くと心配だけど学校なら安心。</p>
<p>私はバスケットを習っています。バスケットでは、学校の体育館を借りて練習や試合をしています。今年は猛暑日が多いので、バスケットの途中、体調不良や熱中症になる人がたくさんいるような気がします。また、まだ始めたばかりの子たちも暑そうにしているので、そんな人たちが少なくなるように体育館内にエアコンを設置してくれると助かります！よろしくお願いします。</p>
<p>小学校 夏季バスケットボール、冬季サッカー中央大会、夏季市内水泳大会を復活させ、スポーツに励む楽しみを経験させる。 中学校 必修クラブを作り、全員部活動に所属させる、県大会以上の交通費滞在費をさいたま市で賄う。 小学校、中学校ともに学校内プールの更新、減少傾向である授業を年間10回以上プール授業を義務づける。 小学校においては浦和おどりを授業内で取り入れ、老若男女体力増進と地域活性化にやく立てる。</p>
<p>涼しい場所を増やし木陰を増やすといいと思う。 自販機を増やし飲み物の売り切れを防ぐといいと思う。 どのようなスポーツがあるかどのような楽しさがあるかなどを授業を通して教えていくといいと思う。 スポーツをできる場所を増やす取り組みが大事だと思う。 体育の授業を通してさまざまなスポーツをやってみるといいと思う。 ペットとできるスポーツエリアを作るといいと思う。</p>